

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2019年2月4日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

ギリアド・サイエンシズ 2018年第4四半期、通期決算を発表

- 第4四半期の製品売上は57億ドル(約6,555億円*/USD=115円で換算)
- 2018年通期の製品売上は217億ドル(約2兆4,955億円*/USD=115円で換算)
- 2018年通期の希薄化1株当たり利益は4.17ドル
- 2018年通期の非GAAPベースの希薄化1株当たり利益は6.67ドル

ギリアド・サイエンシズ(本社:米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック:GILD、以下ギリアド)は、本日2018年第4四半期と通期の業績を発表しました。2018年第4四半期の製品売上合計は、2017年第4四半期の59億ドルに対し、58億ドルでした。2018年第4四半期の純利益は300万ドルで1株あたり0.00ドル、2017年第4四半期の純損失は39億ドル、1株あたり2.96ドルでした。2018年第4四半期の1株当たり利益は、減損による希釈化1株あたり利益の0.99ドル低下と、Kite Pharma(カイト)より取得した無形資産に関連する非現金課税額を含みます。非GAAPベースの純利益は、2017年第4四半期の23億ドルに対し2018年第4四半期は19億ドル、希釈化1株あたり利益は2017年第4四半期の1.78ドルに対し2018年第4四半期は1.44ドルでした。

総収益は、2017年の261億ドルに対し2018年通期は221億ドルでした。2017年の純利益46億ドル、希薄化後1株あたり利益は3.51ドルに対し、2018年の純利益は55億ドル、希薄化後1株あたり利益は4.17ドルでした。2017年の非GAAPベースの純利益は117億ドル、希薄化後1株あたり利益8.84ドルに対し、2018年はそれぞれ87億ドル、6.67ドルでした。

* USD=115円で換算
(1株あたりの金額を除き、単位100万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2018	2017	2018	2017
製品売上	\$ 5,681	\$ 5,837	\$ 21,677	\$ 25,662
ロイヤルティ、契約収入などの収入	114	112	450	445
総収入	\$ 5,795	\$ 5,949	\$ 22,127	\$ 26,107
ギリアドに帰属する純利益(損失)	\$ 3	\$ (3,865)	\$ 5,455	\$ 4,628
非GAAPベースの純利益	\$ 1,873	\$ 2,343	\$ 8,728	\$ 11,654
希薄化後1株当たり利益(損失)	\$ —	\$ (2.96)	\$ 4.17	\$ 3.51
非GAAPベースの希薄化後1株あたり利益	\$ 1.44	\$ 1.78	\$ 6.67	\$ 8.84

注記:非GAAPベースの財務情報には、買収関連、提携契約一時金、株式報酬などの費用、市場性ある有価証券の評価替え、および税に関する法律およびガイドラインの変更に伴う個別税額また個別税効果は含まれていません。P.8~11の表でGAAPと非GAAPベースの財務情報の調整を行っています。

製品売上

製品売上合計は、2017年第4四半期の58億ドルに対し、2018年第4四半期は57億ドルでした。2018年第4四半期の製品売上は、米国で45億ドル、欧州で8億1,300万ドル、その他の海外地域で3億9,800万ドルでした。2017年第4四半期の製品売上は、米国で41億ドル、欧州で11億ドル、その他の海外地域で5億5,300万ドルでした。

2018年通期の製品売上合計は、2017年257億ドルに対し、217億ドルでした。2018年通期の製品売上は、米国で162億ドル、欧州で37億ドル、その他の海外地域で18億ドルでした。2017年通期の製品売上は、米国で181億ドル、欧州で50億ドル、その他の海外地域で26億ドルでした。

- 抗 HIV 薬の売上**は、2017年第4四半期の34億ドルに対し、2018年第4四半期は41億ドルでした。2018年通期の抗 HIV 薬の売上は146億ドル、2017年通期は130億ドルでした。この増収は主に Biktarvy[®] (ビクテグラビル 50 mg/エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg) を2018年に上市し、Descovy[®] (エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg)、Genvoya[®] (エルビテグラビル 150 mg/コビススタット 150 mg/エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 10 mg) および Odefsey[®] (エムトリシタビン 200 mg/リルピピリン 25 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg) の売上増加が継続したことによります。
- 慢性 C 型肝炎ウイルス (HCV) 感染症治療薬**である、Epclusa[®] (ソホスブビル 400mg/ベルパタスビル 100mg)、Harvoni[®] (レジパスビル 90mg/ソホスブビル 400mg)、Vosevi[®] (ソホスブビル 400mg/ベルパタスビル 100mg/ボクシラプレビル 100mg) および Sovaldi[®] (ソホスブビル 400mg) の売上は、2017年第4四半期の15億ドルに対し、2018年第4四半期は7億3,800万ドルでした。2018年通期の抗 HCV 薬の製品の売上は37億ドル、2017年通期は91億ドルでした。この減少は主に競争の激化と治療を開始する患者の減少による Harvoni と Epclusa の全主要市場における平均正味販売価格の低下と売上減少によります。
- 2017年10月に米国で発売した **Yescarta[®]** (acicabtagene ciloleucel) の2018年第4四半期の売上は8,100万ドル、2018年通期の売上は2億6,400万ドルでした。
- B 型肝炎ウイルス (HBV) 感染症、循環器疾患、オンコロジー**などのその他領域の製品である Vemlidy[®] (テノホビル アラフェナミド 25 mg)、Viread[®] (テノホビルジソプロキシル fumarate 300 mg)、Letairis[®] (アンプリセンタン 5 mg および 10 mg)、Ranexa[®] (ラノラジン 500 mg および 1000 mg)、Zydelig[®] (イデラリシブ 150 mg) および AmBisome[®] (注射用アムホテリシン B リポソーム製剤 50 mg/バイアル) の売上は、2017年第4四半期の8億8,600万ドルに対し、2018年第4四半期は7億9,700万ドルでした。2018年通期のその他の製品の売上は31億ドル、2017年通期は35億ドルでした。

売上原価と製品粗利益率

(パーセンテージを除き、単位 100 万)

	3カ月決算日 12月31日		12カ月決算日 12月31日	
	2018	2017	2018	2017
(1株あたり利益を除き、単位 100 万)				
売上原価	\$ 1,570	\$ 1,256	\$ 4,853	\$ 4,371
非 GAAP ベースの売上原価	\$ 1,257	\$ 966	\$ 3,590	\$ 3,422
製品粗利益	72.4%	78.5%	77.6%	83.0%
非 GAAP ベースの製品粗利益	77.9%	83.5%	83.4%	86.7%

2018年第4四半期および通期の前年同期との比較:

- 売上原価と GAAP ベースの売上原価の増加は主に過剰原料在庫に対する引当によります。主に Harvoni の需要低下の持続により原料在庫が増加し、2018年第4四半期の在庫引当は4億1,000万ドル、希釈化1株あたり0.31ドルでした。通期の売上原価の増加は、ギリアドによるカイト社の買収で得た無形資産に関連する償却費によるものです。

- ・ 製品粗利益と非 GAAP ベースの製品粗利益の減少は、主に上記要因によります。

営業経費

(単位 100 万)

	3 か月決算日 12 月 31 日		12 か月決算日 12 月 31 日	
	2018	2017	2018	2017
研究開発費	\$1,950	\$1,150	\$5,018	\$3,734
非 GAAP ベースの研究開発費	\$939	\$845	\$3,518	\$3,291
販売費/一般管理費	\$1,131	\$1,252	\$4,056	\$3,878
非 GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$1,032	\$923	\$3,608	\$3,363

2017 年第 4 四半期と比較した 2018 年第 4 四半期の営業経費は以下の通りです。

- ・ 研究開発費の増加は、主に KITE-585 プログラム(多発性骨髄腫の治療薬として評価中の抗 BCMA)の仕掛研究開発費に関連する 8 億 2,000 万ドルの減損損失、提携契約一時金、ならびにカイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた投資増大によるもので、2017 年のギリアドによる Cell Design Labs (セル・デザイン・ラボ)の買収で一部相殺されています。
- ・ 販売/一般管理費の減少は、主にカイト買収に伴う株式型報酬費用の減少によるもので、カイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた投資増大により一部相殺されています。
- ・ 非 GAAP ベースの研究開発費と非 GAAP ベースの販売費/管理費の増加は、主にカイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた投資増大によるものです。

2018 年通期と 2017 年通期の比較:

- ・ 研究開発費の増加は、主に KITE-585 プログラムの仕掛研究開発費に関連する 8 億 2,000 万ドルの減損損失、提携契約一時金、カイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた通期での投資増大、ならびにカイト買収に伴う株式型報酬の費用の上昇によるものです。
- ・ 販売費/一般管理費の増加は主に、カイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた通期での投資増大によるもので、カイトの買収に伴う株式型報酬費用の減少により一部相殺されています。
- ・ 非 GAAP ベースの研究開発費と非 GAAP ベースの販売費/管理費の増加は、主にカイト買収後のギリアドの事業拡大に向けた通年の投資額によるものです。

現金、現金等価物および有価証券

2018 年 12 月 31 日時点の現金、現金等価物および有価証券は 315 億ドル、2017 年 12 月 31 日時点では 367 億ドルでした。2018 年の営業キャッシュフローは 84 億ドル、63 億ドルを返済、配当金 30 億ドルを支払い、29 億ドルを自己株式取得に充当しました。

2019 年通期のガイダンス

ギリアドは 2019 年通期のガイダンスを提示しました。製品売上のガイダンスは、米国における Letairis と Ranexa の後発品の上市による影響と、欧州の一部の国々におけるテノホビルジソプロキシルフマル酸塩を含有する後発品が及ぼす通期の影響を見込んでいます。

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	2019 年 2 月 4 日発表
製品の純売上	\$21,300 - \$21,800
非 GAAP ベース	
製品の粗利益	85% - 87%
研究開発費	\$3,600 - \$3,800
販売費/一般管理費	\$3,900 - \$4,100
実効税率	20.0% - 21.0%
買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの希薄化後 EPS への影響	\$1.40 - \$1.50

企業ハイライト

- 取締役会は、ダニエル・オデイ(Daniel O'Day)を会長兼最高経営責任者に任命することを発表しました。同氏は2019年3月1日に着任します。取締役会は、2019年1月1日から2019年3月1日までの暫定CEOとしてグレッグ・アルトン(Gregg Alton)を指名しました。
- Agenus Inc.(エイジナス)と免疫オンコロジー領域でのパートナーシップ契約を締結、新規がん免疫療法の開発と商業化に取り組むことを発表しました。
- Scholar Rock Holding Corporation(スカラー・ロック・ホールディング・コーポレーション)との戦略的提携契約を締結し、トランスフォーミング成長因子 β の活性化に対し高い特異性を示す阻害剤の発見と、線維性疾患の治療法としての開発に取り組むことを発表しました。
- Tango Therapeutics, Inc.(タンゴ・セラピューティクス)と全世界規模での戦略的提携契約を締結し、新規がん免疫療法パイプラインの発見、開発と商業化に取り組むことを発表しました。

2018年第4四半期にギリアドが発表した製品およびパイプラインの最新情報:

抗 HIV 薬と肝臓疾患に関するプログラム

- 中国の国家医薬品监督管理局(NMPA)が、成人および12~18歳のジェノタイプ1~6型のC型肝炎ウイルス(HCV)感染患者の治療薬としてハーボニーを承認したことを発表しました。
- 中国NMPAが、成人および思春期のHIV-1感染患者の治療薬としてDescovyを承認したことを発表しました。
- 中国NMPAが、成人および思春期の慢性B型肝炎ウイルス(HBV)感染患者の治療薬としてVemlidyを承認したことを発表しました。
- 米国肝臓学会議(The Liver Meeting[®]2018)において下記などのデータを発表しました。
 - 重度の腎機能障害があり透析を受けているHCV感染患者を対象としたEpclusaの臨床試験、3~5歳のHCV感染小児を対象としたハーボニーの臨床試験の結果を発表し、幅広い患者集団におけるソホスブビル含有製剤の有効性と安全性のプロフィールにさらなる知見を加えました。
 - ギリアドのHBV感染症の治療に向けた開発プログラムの成績
 - 線維化が進行した非アルコール性脂肪肝炎(NASH)に対するギリアドの臨床開発プログラムの成績発表したデータはギリアドが現在開発中の化合物の開発続行を妥当とする内容で、線維化が進行した患者を特定するための非侵襲的検査の有用性の評価結果や、同疾患の患者が経験する大きな疾患負荷を示すデータも発表されました。
 - 現在開発中の非ステロイド系ファルネソイドX受容体(FXR)作動薬GS-9674による治療を受けた原発性硬化性胆管炎患者の肝臓検査値と胆汁うっ滞を示すマーカーが有意に改善したことを発表しました。
- 2018 HIV Glasgow 会議において、治療経験のない成人 HIV-1 感染症患者を対象として Biktarvy の安全性と有効性を検討する第 III 相無作為化二重盲検試験の 96 週時点の結果を報告しました。同試験では、Biktarvy は 96 週間の治療期間中、ドルテグラビルと エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミドの併用療法との比較で非劣性を示しました。

オンコロジー・細胞療法領域のプログラム

- 米国血液学会の年次総会において下記などのデータを発表しました。
 - 再発または難治性の急性リンパ性白血病(ALL)の成人患者の治療薬として現在開発中のCD19を標的とするキメラ抗原受容体T細胞(CAR-T)療法であるKTE-X19(旧名称KTE-C19)を検討する第I/II相単群試験であるZUMA-3試験の最新結果を発表しました。KTE-X19の輸注を1回行った後15.1カ月間(中央値)にわたり追跡した患者の69%で腫瘍の完全な消失(完全寛解(CR))またはCRと血液像の改善が認められました。腫瘍の完全な消失を認めた患者における微小残存病変陰性率は、100%でした。
 - 難治性大細胞型B細胞リンパ腫の患者を対象としたYescartaのピボタルZUMA-1試験における2年間の追跡で得られた有効性と安全性のデータを発表しました。Yescartaの単回投与後

2年以上(中央値 27.1 カ月)追跡した患者の 39%に治療効果の持続が認められました。

非 GAAP ベースの財務情報

本文書中に記載された情報は、非 GAAP との指定がない限り、米国の一般会計原則 (GAAP) に従ってギリアドにより作成されたものです。経営陣は、運営、予算策定、財務計画を目的として社内で非 GAAP ベースの情報を使用しており、ギリアドの GAAP ベースの財務諸表とあわせて使用することで、この非 GAAP ベースの情報が投資家にとって有用なものになると確信しています。非 GAAP ベースの情報は包括的な会計規則に基づいたものではなく、GAAP に基づいて報告されたギリアドの経営実績を理解する上での補助的資料としてのみご使用ください。当社の非 GAAP 指標は、同じ業界の他社のものと定義や算出方法が異なる可能性があります。P.8~11 の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

カンファレンスコール

ギリアドの経営陣は、本日米国東部時間午後 4 時 30 分から、2018 年第 4 四半期と通期の業績説明および最新の一般事業紹介のためのカンファレンスコール(電話会議)を開催します。同時に、ウェブキャストにて本会議のライブ配信を行います。インターネット経由でウェブキャストのライブ配信にアクセスするには、会議開始 15 分前にギリアド社ウェブサイト <http://investors.gilead.com/> にアクセスしてください。ウェブキャストの聴取にソフトウェアのダウンロードが必要になる場合もありますので、十分な時間を確保してください。あるいは 1-877-359-9508 (米国の場合) または 1-224-357-2393 (米国以外の場合) に電話し、カンファレンス ID 3826138 をダイヤルして会議にアクセスしてください。

このウェブキャストは再生用にギリアド社のウェブサイトアーカイブとして 1 年間保存されます。また会議終了の約 2 時間後から 2019 年 2 月 6 日まで電話による再生も可能です。電話で再生するには、1-855-859-2056 (米国の場合) または 1-404-537-3406 (米国以外の場合) に電話し、カンファレンス ID 3826138 をダイヤルして下さい。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオファーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 か国以上で事業を行っています。

将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる実績ベースではない記述は、1995 年の私募証券訴訟改革法の意義の範囲内で作成された将来予想に関する記述です。ギリアドでは、将来予想に関する記述は一定のリスクや不確実性の影響を受け、実際の結果が大きく異なる場合があることについて、読者に注意を促しています。そうしたリスクや不確実性としては以下が挙げられます。予想している 2019 年通期の財務結果を達成するギリアドの能力; 抗ウイルス剤および他の治療薬プログラムにおいて収益の増加を維持するギリアドの能力; 民間及び公的保険支払者が、Yescarta、および Biktarvy などの新製品の保険による補償や支払いの実施あるいは継続を躊躇するリスク; 欧州各国の緊縮財政措置によりギリアドの製品に要求される値引率が上昇する可能性; 民間・公的保険支払者と現在継続中の契約や今後の協議により値引き、チャージバックや払い戻しの上昇; 割引率のより高い支払人区分および地域への予想以上の大きな移行による支払人の混在および治療期間の短縮; 国のエイズ治療薬支援プログラム (ADAPs) に対する資金調達の有効性; 患者の需要を反映しておらず、ギリアドの収益に変動を生じる可能性のある連邦および国の補助金提供制度やギリアドが在庫管理契約を締結していない小売薬局等の非卸業による ADAP 獲得の継続的な変動; Viread と Truvada の後発品導入による市場シェアと価格の低下; 不確実なグローバルマクロ経済環境; 価格の低下や被保険者数の減少をもたらす可能性のある、医療費負担適正化法や他の政府措置改正の潜在性; 現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力; ギリアドの収益に変動を生じる可能性がある卸売業者および小売業者の在庫レベル; Angus Inc、Scholar Rock Holding Corporation および Therapeutics, Inc との提携の下で製品を開発するギリアドの能力; 新薬候補について現在予定されているタイムラインで承認申請を行うギリアドの能力; 新製品および現行製品について、適時的に規制当局の承認を獲得するギリアドの能力; Yescarta などの製品の商業化を行うギリアドの能力; 医師および患者がこれらの製品に他社製品を上回るメリットを見いだせず、このためギリアド製品の処方躊躇するリスク; 安全性と有効性に関する臨床試験のデータが、GS-9674、KTE-X19、肝線維化の進行した非アルコール性脂肪性肝炎に対する製品候補、およびギリアドの HBV の治療に向けたプログラムで検討中のギリアドの製品候補のその後の開発

に値しない可能性;ギリアドの配当支払い能力、または株価、企業状態、他の市況の変化によるギリアドの自己株式取得プログラム遂行能力;米ドルの為替レートの変動により、ギリアドの将来的な収益や税込利益にとって好ましくない外国為替レートになること;ならびにギリアドが米国の証券取引委員会(米国での)に提出する報告書で随時指摘するその他のリスク。さらに、ギリアドは資産、負債、収益および支出の報告金額および関連する開示内容に影響する試算や判断を行います。ギリアドは、実績ならびに他のソースから容易に明確化できない資産や負債の繰越価格について判断するベースとなる状況や結果において合理的と考える市場独自のさまざまな条件やその他関連の条件に基づいてこの試算を行っています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予想に関する記述に示した次項に影響を及ぼすおそれのある事項が存在する可能性があり、そのような事項により実際の結果がこうした試算と著しく異なる場合があります。また、2018年12月31日を決算日とする四半期の結果は、必ずしも将来の業績を示すものではありません。may, will, would, could, should, might, believes, estimates, projects, potential, expects, plans, anticipates, intends, continues, forecast, designed, goal という単語またはこれらの否定語、あるいはこれらに相当するその他の単語を含む記述は不確実で予想的な記述とみなしてください。ギリアドは読者の皆さんに、当社のプレスリリース、2018年9月30日を期末とするフォーム10-Qの四半期報告書、その他SECに提出された開示文書を参照するようお願いしています。将来予想に関する記述については、1995年の私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、ギリアドは将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。将来予想に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予想です。

###

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。

GILEAD[®]、GILEAD SCIENCES[®]、AMBISOME[®]、ATRIPLA[®]、BIKTARVY[®]、CAYSTON[®]、COMPLERA[®]、DESCOVY[®]、EMTRIVA[®]、EPCLUSA[®]、EVIPLERA[®]、GENVOYA[®]、HARVONI[®]、HEPSERA[®]、LETAIRIS[®]、ODEFSEY[®]、RANEXA[®]、SOVALDI[®]、STRIBILD[®]、TRUVADA[®]、TYBOST[®]、VEMLIDY[®]、VIREAD[®]、VOSEVI[®]、YESCARTA[®]および ZYDELIG[®]。LEXISCAN[®]は、アステラス U.S. LLC 社に属する登録商標です。MACUGEN[®]は、アイテック社に属する登録商標です。

SYM TUZA[®] は、Janssen Sciences Ireland UC に属する登録商標です。TAMIFLU[®]およびは、ホフマン・ラ・ロシュ社に属する登録商標です。ギリアドに関する詳しい情報は www.gilead.com をご覧ください、

ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235) までお問い合わせください。

ギリアド・サイエンシズ
要約連結損益計算書
(未監査)

(1株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2018	2017	2018	2017
収入:				
製品売上	\$5,681	\$5,837	\$21,677	\$25,662
ロイヤルティ、契約収入などの収入	114	112	450	445
総収入	5,795	5,949	22,127	26,107
原価・費用:				
売上原価	1,570	1,256	4,853	4,371
研究開発費	1,950	1,150	5,018	3,734
販売費/一般管理費	1,131	1,252	4,056	3,878
原価・費用合計	4,651	3,658	13,927	11,983
営業利益	1,144	2,291	8,200	14,124
支払利息	(257)	(297)	(1,077)	(1,118)
その他収入(支出)(純額)	129	132	676	523
税金等調整前利益	1,016	2,126	7,799	13,529
法人税等充当金	1,013	5,962	2,339	8,885
純利益(損失)	3	(3,836)	5,460	4,644
非支配持分に帰属する純損益	—	29	5	16
ギリアドに帰属する純利益(損失)	\$3	\$ (3,865)	\$5,455	\$4,628
ギリアドの普通株主に帰属する基本的 1株あたり純利益(損失)	\$—	\$ (2.96)	\$4.20	\$3.54
基本的 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,290	1,307	1,298	1,307
ギリアドの普通株主に帰属する希薄化後 1株あたり純利益(損失)	\$—	\$ (2.96)	\$4.17	\$3.51
希薄化後 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,299	1,307	1,308	1,319
1株あたり現金配当	\$0.57	\$0.52	\$2.28	\$2.08

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整

(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3 か月決算日		12 か月決算日	
	12 月 31 日		12 月 31 日	
	2018	2017	2018	2017
売上原価の調整:				
GAAP ベースの売上原価	\$1,570	\$1,256	\$4,853	\$4,371
買収関連の取得無形資産の減価償却	(301)	(283)	(1,203)	(912)
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	(12)	(12)	(61)	(24)
その他 ⁽²⁾	—	5	1	(13)
非 GAAP ベースの売上原価	\$1,257	\$966	\$3,590	\$3,422
製品粗利益率の調整:				
GAAP ベースの製品粗利益	72.4%	78.5%	77.6%	83.0%
買収関連の取得無形資産の減価償却	5.3%	4.8%	5.5%	3.6%
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	0.2%	0.2%	0.3%	0.1%
その他 ⁽²⁾	—%	(0.1)%	—%	0.1%
非 GAAP ベースの製品粗利益 ⁽⁴⁾	77.9%	83.5%	83.4%	86.7%
研究開発費の調整:				
GAAP ベースの研究開発費	\$1,950	\$1,150	\$5,018	\$3,734
提携契約一時金	(118)	—	(278)	—
買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発	—	(222)	—	(222)
買収関連 - 仕掛研究開発の減損	(820)	—	(820)	—
その他の買収関連費用	1	(8)	(21)	(8)
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	(75)	(90)	(379)	(232)
その他 ⁽²⁾	1	15	(2)	19
非 GAAP ベースの研究開発費	\$939	\$845	\$3,518	\$3,291
販売費/一般管理費の調整:				
GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$1,131	\$1,252	\$4,056	\$3,878
買収関連取引費用	—	(36)	—	(48)
その他の買収関連費用	(1)	(46)	(24)	(46)
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	(88)	(243)	(405)	(393)
その他 ⁽²⁾	(10)	(4)	(19)	(28)
非 GAAP ベースの販売/一般管理費	\$1,032	\$923	\$3,608	\$3,363
営業利益率の調整:				
GAAP ベースの営業利益	19.7%	38.5%	37.1%	54.1%
提携契約一時金	2.0%	—%	1.3%	—%
買収関連の取得無形資産の減価償却	5.2%	4.8%	5.4%	3.5%
買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発	—%	3.7%	—%	0.9%
買収関連 - 仕掛研究開発の減損	14.2%	—%	3.7%	—%
買収関連取引費用	—%	0.6%	—%	0.2%
その他の買収関連費用	—%	0.9%	0.2%	0.2%
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	3.0%	5.8%	3.8%	2.5%
その他 ⁽²⁾	0.2%	(0.3)%	0.1%	0.1%
非 GAAP ベースの営業利益 ⁽⁷⁾	44.3%	54.0%	51.6%	61.4%
支払利息の調整:				
GAAP ベースの支払利息	\$ (257)	\$ (297)	\$ (1,077)	\$ (1,118)
買収関連取引費用	—	—	—	18
非 GAAP ベースの支払利息	\$ (257)	\$ (297)	\$ (1,077)	\$ (1,100)

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整(続き)

(未監査)

(パーセンテージ及び1株あたりの金額を除き、単位100万)

	3カ月決算日 12月31日		12カ月決算日 12月31日	
	2018	2017	2018	2017
その他収入(支出)純額:				
GAAP ベースのその他収入(支出)純額	\$129	\$132	\$676	\$523
市場性ある有価証券の含み益 ⁽⁶⁾	34	—	(115)	—
非 GAAP ベースのその他の収入(支出)純額	\$163	\$132	\$561	\$523
実効税率の調整:				
GAAP ベースの実効税率	99.6%	280.5%	30.0%	65.7%
提携契約一時金	(0.3)%	— %	0.1%	— %
買収関連の取得無形資産の減価償却	(6.5)%	(1.1)%	(2.0)%	(1.2)%
買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発	— %	(2.1)%	— %	(0.4)%
買収関連 - 仕掛研究開発の減損	(4.0)%	— %	(0.5)%	— %
買収関連取引費用	— %	0.2%	— %	— %
その他の買収関連費用	— %	0.3%	— %	— %
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	(0.2)%	2.6%	(0.1)%	0.8%
市場性ある有価証券の含み益 ⁽⁶⁾	(5.2)%	— %	(0.1)%	— %
分離税額 ⁽⁴⁾	(57.9)%	— %	(7.5)%	— %
税制改正の影響 ⁽⁵⁾	(1.4)%	(258.3)%	(0.1)%	(40.6)%
その他 ⁽²⁾	— %	0.2%	— %	— %
非 GAAP ベースの実効税率 ⁽⁷⁾	24.2%	22.2%	19.8%	24.5%
ギリアドに帰属する純利益(損失):				
GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益(損失)	\$3	\$ (3,865)	\$5,455	\$4,628
提携契約一時金	91	—	216	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	281	246	1,124	851
買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発	—	222	—	222
買収関連 - 仕掛研究開発の減損	696	—	696	—
買収関連取引費用	—	24	—	48
その他の買収関連費用	—	36	36	36
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	135	208	681	369
市場性ある有価証券の含み益 ⁽⁶⁾	59	—	(87)	—
分離税額 ⁽⁴⁾	588	—	588	—
税制改正の影響 ⁽⁵⁾	14	5,490	4	5,490
その他 ⁽²⁾	6	(18)	15	10
非 GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$1,873	\$2,343	\$8,728	\$11,654

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整(続き)

(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2018	2017	2018	2017
希薄化後 1 株あたり利益(損失)の調整:				
GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益(損失) ⁽³⁾	\$0.00	\$ (2.96)	\$4.17	\$3.51
提携契約一時金	0.07	—	0.17	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	0.22	0.19	0.86	0.65
買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発	—	0.17	—	0.17
買収関連 - 仕掛研究開発の減損	0.54	—	0.53	—
買収関連取引費用	—	0.02	—	0.04
その他の買収関連費用	—	0.03	0.03	0.03
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	0.10	0.16	0.52	0.28
市場性ある有価証券の含み益 ⁽⁶⁾	0.05	—	(0.07)	—
分離税額 ⁽⁴⁾	0.45	—	0.45	—
税制改正の影響 ⁽⁵⁾	0.01	4.16	—	4.16
その他 ⁽²⁾	—	(0.01)	0.01	0.01
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益 ⁽⁷⁾	\$1.44	\$1.78	\$6.67	\$8.84
非 GAAP ベースの調整額のサマリー:				
売上原価の調整額	\$313	\$290	\$1,263	\$949
研究開発費の調整額	1,011	305	1,500	443
販売費/一般管理費の調整額	99	329	448	515
支払利息の調整	—	—	—	18
その他収入(支出)(純額)	34	—	(115)	—
非 GAAP ベースの税引前調整額合計	1,457	924	3,096	1,925
税効果	(189)	(206)	(415)	(389)
分離税額 ⁽⁴⁾	588	—	588	—
税制改正の影響 ⁽⁵⁾	14	5,490	4	5,490
非 GAAP ベースの税引後調整額合計	\$1,870	\$6,208	\$3,273	\$7,026

注記:

- (1) 2018 年 12 月 31 日を決算日とする 3 カ月間および 12 カ月間における株式型報酬の費用には、ギリアドによるカイト社の買収に関連する費用それぞれ 4,400 万ドルおよび 3 億 6,700 万ドル、ならびに 2017 年 12 月 31 日を決算日とする 3 カ月間および 12 カ月間におけるカイト社買収関連費用 2 億 3,800 万ドルを含みます。
- (2) 再編、条件付対価に関連する金額および/またはその他個別の僅少な金額。
- (3) 2017 年 12 月 31 日を決算日とする 3 カ月間の 1 株当たり損失の計算に用いた株式数からは、希薄化型の株式報酬制度による 1,300 万株を除外しています。
- (4) 取得した無形資産の完全子会社間での移動により生じる繰延税金を示します。
- (5) 2017 年の米国税制改正法の成立による影響額を示します。
- (6) 要約連結損益計算書の「その他収入(支出)(純額)」に示した市場性ある有価証券の評価替え額は、会計基準更新書(ASU)第 2016-01 号「金融商品—全般: 金融資産及び金融負債の認識及び測定」を 2018 年に適用した額を示しています。
- (7) 四捨五入により、合計が係数の総和と一致しない場合があります。

GAAP ベースと非 GAAP ベースの 2019 年通期のガイダンスの調整
(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	2019 年 2 月 4 日発表
GAAP と非 GAAP ベースの製品の予想粗利益の調整:	
GAAP ベースの製品の予想粗利益	80% - 81%
買収関連費用	5% - 6%
非 GAAP ベースの製品の予想粗利益 ⁽¹⁾	85% - 87%
GAAP と非 GAAP ベースの予想研究開発費の調整:	
GAAP ベースの予想研究開発費	\$4,195 - \$4,480
株式型報酬の費用	(345) - (380)
提携契約一時金	(250) - (300)
非 GAAP ベースの予想研究開発費	\$3,600 - \$3,800
GAAP と非 GAAP ベースの予想販売費/一般管理費の調整:	
GAAP ベースの予想販売費/一般管理費	\$4,255 - \$4,490
株式型報酬の費用	(355) - (390)
非 GAAP ベースの予想販売費/一般管理費	\$3,900 - \$4,100
GAAP と非 GAAP ベースの製品の予想実効税率の調整:	
GAAP ベースの予想実効税率 ⁽²⁾	21.5% - 22.5%
上記調整の税率効果 ⁽²⁾	(1.5%) - (1.5%)
非 GAAP ベースの予想実効税率	20.0% - 21.0%
買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化後 EPS への予想される影響⁽²⁾	
買収関連費用 / 提携契約一時金	\$0.93 - \$0.97
株式型報酬の費用	\$0.47 - \$0.53
買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化後 EPS への予想される影響 ⁽²⁾	\$1.40 - \$1.50

注記:

- (1) 株式型報酬の費用の非 GAAP ベースでの製品の予想粗利益への影響は 1 パーセント未満です。
 (2) 将来の評価替えならびにその他の個別税額また個別税効果は予測不可能であるため、市場性ある有価証券の評価替えは除外して
 います。

ギリアド・サイエンシズ
 要約連結貸借対照表
 (未監査)

(単位 100 万)

	2018年12月31日	2017年12月31日
現金、現金等価物および市場性のある有価証券	\$31,512	\$36,694
売掛金(純額)	3,327	3,851
棚卸資産	814	801
有形固定資産(純額)	4,006	3,295
無形資産(純額)	15,738	17,100
のれん	4,117	4,159
その他資産	4,161	4,383
総資産	\$63,675	\$70,283
流動負債	\$10,605	\$11,635
長期負債	31,536	38,147
株主資本 ⁽¹⁾	21,534	20,501
負債および株主資本合計	\$63,675	\$70,283

注記:

(1) 2018年12月31日現在、発行済社外流通普通株式数は1,282百万株。

ギリアド・サイエンシズ
製品売上のサマリー
(未監査)

(単位 100 万)

	3 ヶ月決算日 12 月 31 日		12 ヶ月決算日 12 月 31 日	
	2018	2017	2018	2017
Atripla (米国)	\$244	\$314	\$967	\$1,288
Atripla (欧州)	12	76	131	335
Atripla (その他)	29	50	108	183
	285	440	1,206	1,806
Biktarvy (米国)	551	—	1,144	—
Biktarvy (欧州)	26	—	39	—
Biktarvy (その他)	1	—	1	—
	578	—	1,184	—
Complera / Eviplera (米国)	66	91	276	406
Complera / Eviplera (欧州)	48	118	327	503
Complera / Eviplera (その他)	11	13	50	57
	125	222	653	966
Descovy (米国)	322	276	1,217	958
Descovy (欧州)	74	77	308	226
Descovy (その他)	15	12	56	34
	411	365	1,581	1,218
Genvoya (米国)	953	844	3,631	3,033
Genvoya (欧州)	198	176	794	534
Genvoya (その他)	55	40	199	107
	1,206	1,060	4,624	3,674
Odefsey (米国)	337	276	1,242	964
Odefsey (欧州)	105	45	335	132
Odefsey (その他)	6	4	21	10
	448	325	1,598	1,106
Stribild (米国)	117	179	505	811
Stribild (欧州)	14	34	97	195
Stribild (その他)	6	9	42	47
	137	222	644	1,053
Truvada (米国)	784	631	2,605	2,266
Truvada (欧州)	15	117	260	644
Truvada (その他)	24	49	132	224
	823	797	2,997	3,134
その他の抗HIV薬 ⁽¹⁾ (米国)	10	9	40	43
その他の抗HIV薬 ⁽¹⁾ (欧州)	1	1	7	6
その他の抗HIV薬 ⁽¹⁾ (その他)	4	7	14	9
	15	17	61	58
分配収益 - Symtuza ⁽²⁾ (米国)	19	—	27	—
分配収益 - Symtuza ⁽²⁾ (欧州)	18	—	52	—
	37	—	79	—
抗HIV薬合計 (米国)	3,403	2,620	11,654	9,769
抗HIV薬合計 (欧州)	511	644	2,350	2,575
抗HIV薬合計 (その他)	151	184	623	671
	4,065	3,448	14,627	13,015

ギリアド・サイエンシズ
製品売上のサマリー(続き)
(未監査)

(単位 100 万)

	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2018	2017	2018	2017
AmBisome (米国)	\$6	\$2	\$46	\$28
AmBisome (欧州)	59	54	229	207
AmBisome (その他)	43	34	145	131
	108	90	420	366
Epclusa (米国)	201	262	934	2,404
Epclusa (欧州)	152	220	654	869
Epclusa (その他)	100	83	378	237
	453	565	1,966	3,510
Harvoni (米国)	153	425	802	3,053
Harvoni (欧州)	28	121	144	704
Harvoni (その他)	51	98	276	613
	232	644	1,222	4,370
Letairis (米国)	254	233	943	887
Ranexa (米国)	177	200	758	717
Vemlidy (米国)	73	45	245	111
Vemlidy (欧州)	4	2	12	5
Vemlidy (その他)	23	5	64	6
	100	52	321	122
Viread (米国)	10	119	50	514
Viread (欧州)	10	36	82	238
Viread (その他)	38	57	175	294
	58	212	307	1,046
Vosevi (米国)	54	150	304	267
Vosevi (欧州)	21	17	78	22
Vosevi (その他)	2	3	14	4
	77	170	396	293
Yescarta (米国)	80	7	263	7
Yescarta (欧州)	1	—	1	—
Yescarta (その他)	—	—	—	—
	81	7	264	7
Zydelig (米国)	15	17	61	69
Zydelig (欧州)	26	20	70	77
Zydelig (その他)	—	2	2	3
	41	39	133	149
その他 ⁽³⁾ (米国)	44	55	137	283
その他 ⁽³⁾ (欧州)	1	35	76	314
その他 ⁽³⁾ (その他)	(10)	87	107	583
	35	177	320	1,180
製品売上合計(米国)	4,470	4,135	16,197	18,109
製品売上合計(欧州)	813	1,149	3,696	5,011
製品売上合計(その他)	398	553	1,784	2,542
	\$5,681	\$5,837	\$21,677	\$25,662

注記:

- (1) Emtriva と Tybost を含みます。
- (2) Janssen Sciences Ireland UC が商業化した配合剤のうち、cobicistat (C)、ならびに Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) 配合剤中の エムトリシタピン (FTC) と テノホビル アラフェナミド (TAF) によるギリアドの収益を示します。
- (3) Cayston、Hepsera および Sovaldi を含みます。